

これからの社会は、「人生100年時代」と超スマート社会

(Society5.0)の実現が特に重要なテーマとなっています。

この社会の変化を受け身として捉えるのではなく、社会の変化に積極的にに関わり、東広島市の将来を担う人材、自ら変化を起こすことのできる人材の育成、世界に通用する力の育成が必要です。

そのためには、「創造性」「自律性」「協働性」の三つの資質・能力(コンピテンシー)の育成が重要であると捉え、この三つのコンピテンシーの育成を図るために、本市の特長を活かした教育を積極的に推進してまいります。



用語解説

|            |  |                              |  |
|------------|--|------------------------------|--|
| 1) STEAM教育 | Science(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、Art(芸術)、Mathematics(数学)等の学習を実社会での課題解決に生かしていくための教科横断的な教育 | 5) グローバルマインド                 | 地球規模の広い視野で情報を捉え、文化や価値観の違いを認識し、自分自身の信念や価値観を明確にしなが、多様な人と協働できる倫理観 |
| 2) SDGs    | 2015年9月の国連サミットで採択。「誰一人取り残さない」持続可能で多様性や包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の国際目標                            | 6)アントレプレナーシップ                | 起業家教育。起業家が物事を成し遂げるプロセスを疑似体験することで、チャレンジ精神や創造力等の能力を培うことを目的とする。   |
| 3) デザイン思考  | 問題や課題に対し、デザイン的な考え方と手法で解決策を見いだす考え方  | 7) サードプレイス                   | 自宅(ファーストプレイス)や職場・学校(セカンドプレイス)ではない、心地のよい時間(自己研鑽の場)を過ごせる第三の居場所   |
| 4) 個別最適化   | 児童生徒一人一人の能力や適性に応じて個別最適化された学び   | 8) OJT (On the job training) | 日常の仕事を通して実践的な教育をすること   |

# 新学校教育レベルアッププラン

NEW LEVEL UP PLAN

## プラン策定の3つの視点



### 東広島教育のアップデート

- 東広島教育として脈々と受け継がれてきている施策について見直し、更新(アップデート)していくことで、さらに、目的に応じた取組となるようにしていく。



### 新しい時代へ対応する力の育成

- これからの社会を生きる子どもたちに必要な力を育成するための施策を3つの柱(創造性、自律性、協働性)で整理し、事業展開する。



### 教員の働き方

- 子どもたちを育成する教職員の働き方についてサポートし、子どもたちに求められる資質・能力を確実にサポートすることができる環境づくりを行う。

東広島市教育委員会

# NLP・中心事業展開構想

## 重視する資質・非認知能力

令和元年・2年

令和3年

令和4年

令和5年

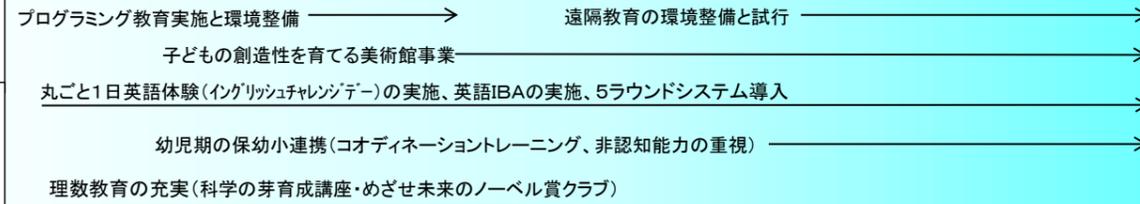
## 育成指標と数値目標

創造性

<キーワード>  
アクティブラーニング、ICT、  
STEAM教育<sup>1)</sup>、SDGs<sup>2)</sup>、デザイン思考<sup>3)</sup>、好奇心

### 未来志向の人材育成

AIやIoT等の技術の急速な進展により将来の予測がつかない状況において、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造する人材を育成するために、国際理解と情報活用能力の育成と並行して創造性を伸ばす。



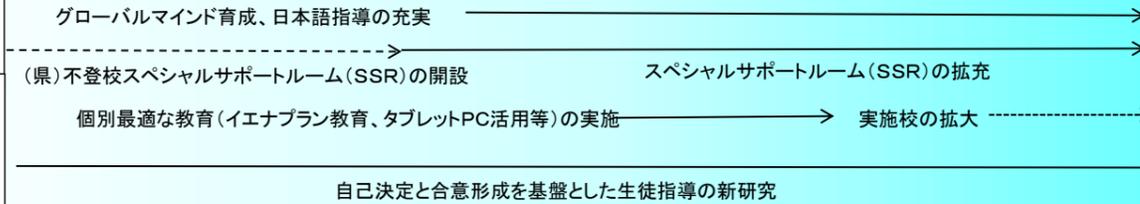
○アンケート分析  
・各種事業を推進していく中で、子どもたちの創造性に関わる場面についてアンケート分析を行う。  
(目標)  
事業満足度 80%  
創造性に関するアンケート分析(例)「新しいことを考えたり、工夫したりしている」(数値分析、記述分析)

自律性

<キーワード>  
多様性、個別最適化<sup>4)</sup>、グローバルマインド<sup>5)</sup>、ユニバーサルデザイン

### 個と自己決定の重視

基礎学力の確実な定着と、自ら考える自律した学びを実現できるよう、個別最適な学びのため多様な学習機会と場の提供を図る。また、不登校も含めた生徒指導の新しい考え方を打ち出す。



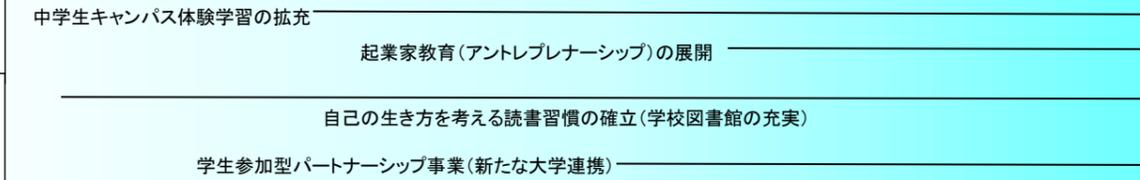
○授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思えますか。  
<小学校>  
・(現状)81.9% (目標)90.0%  
<中学校>  
・(現状)79.9% (目標)90.0%

協働性

<キーワード>  
大学・企業連携、アントレプレナーシップ<sup>6)</sup>、コミュニティスクール、読書活動

### 生き方とキャリア形成

地域の様々な専門家とつながった実践的な学びと、読書活動の一層の充実によって、これからの時代に対応し自らの生き方を考えるキャリア教育を推進する。



○学級みんなで話し合っって決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがある。  
<小学校>  
・(現状)89.7% (目標)90.0%  
<中学校>  
・(現状)86.0% (目標)90.0%

## 働き方改革を含めた教職員の資質能力の向上

令和元年・2年

令和3年

令和4年

令和5年

### 主体的な研修と職員室文化

<キーワード>  
サードプレイス(自宅・学校・α)<sup>7)</sup>、自主サークル、OJT  
教師が自らの授業力を磨くとともに、学びあう仲間の輪を広げる。また、様々な体験により教職人生を豊かにし、自らの人間性や創造性を高めるゆとりを創出する。



### 学校のできる働き方改革アイデア例

チーム担任制

授業時数上限管理

夏休みの期間短縮

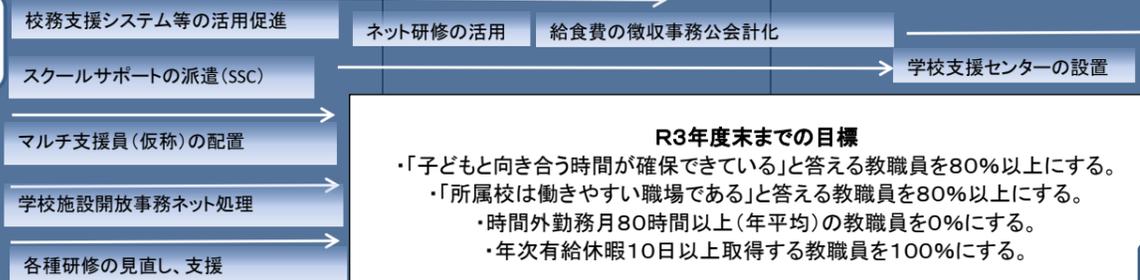
学校支援ボランティア

ノー清掃day

午前中5時間授業

### 子どもと向き合い創造的な教育に燃える教職員の育成

<現状>  
・子どもと向き合う時間の確保が出来ていると肯定的に回答した教職員の割合は、小学校が37.0%、中学校が37.5%であった。  
・月80時間以上の時間外勤務をしている教職員が、小・中学校とも毎月存在する。  
・月80時間以上の時間外勤務をしている教職員の割合は、小学校より中学校が高い。



## <東広島教育のアップデート>



持続可能な和文化教育

■表現活動のリニューアル

小中一貫・接続教育

■統合3校の特色ある教育活動

地域との協力・新しい形

■コミュニティスクール(学校運営協議会) ■地域学校協働活

東広島スタンダード

命を大切にするトライアングルプラン

<東広島教育の基盤>

かかわりきる生徒指導

活発な授業研究



「夢と志」をもち、グローバル社会をたくましく生きる子ども